

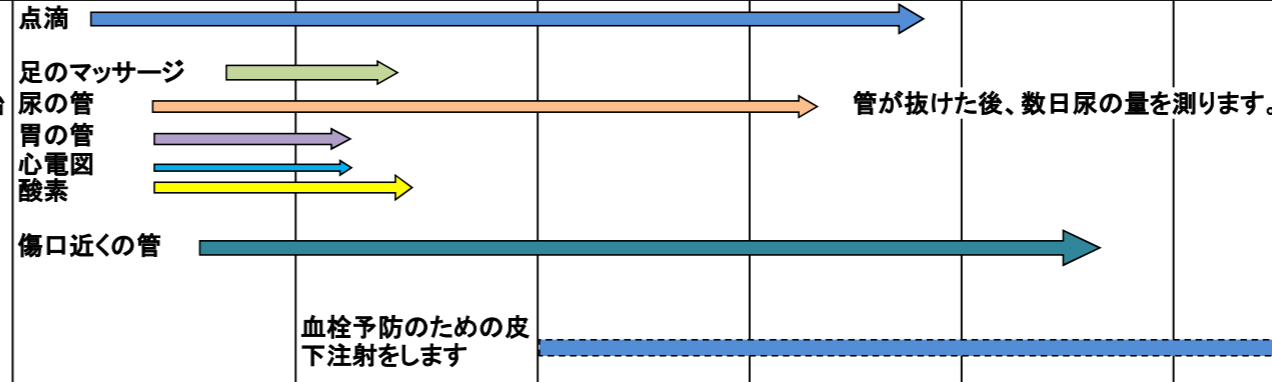

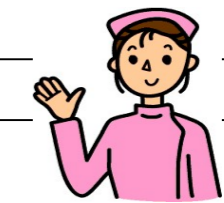


	入院日	手術前日	手術当日		手術後1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目・7日目で退院調整	
	日付を入力	#VALUE!	#VALUE!		#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
目標	入院中のスケジュールが理解できる		手術を無事に終える事ができる		離床ができる					日常生活の注意点が理解できる	
治療		・昼食後から20時ごろまでにOS-1 (1000ml)をゆっくりと飲みます。飲めない場合は点滴を行います。	(点滴が朝9時30分から始まります) 	点滴 足のマッサージ 尿の管 胃の管 心電図 酸素 傷口近くの管 	管が抜けた後、数日尿の量を測ります。 						
内服薬	・持参の内服薬を続行するかどうかは担当医が判断します。				・医師の指示があるまで、お薬は飲みません。						
検温		・1日1回検温をします。	・手術前に検温をします。	・適宜、検温をします。							
検査	・採血があります。			・採血があります。	・採血があります。お部屋でお腹のレントゲン写真を撮ります。						
日常生活	安静度	・制限はありません。		・できるだけお部屋で過ごしてください。	・適宜、身体の向きを変えます。	・看護師と一緒に、座る練習から始め、病棟内を歩きます。	・病棟内歩行が可能です。	・制限はありません。歩行は術後の回復を促します。積極的に歩きましょう。			
	清潔	・体毛処理とお臍の処置をした後に入浴します。		・男性の方は髭を剃ってください。女性の方は化粧、マニキュアをとってください。 ・手術前に術衣に着替えます。		・身体を拭いて着替えをします。	・洗髪ができます。	・点滴以外の体の管がすべて抜けたら、シャワー浴が可能です。シャワー浴の際は、点滴を一旦止めます。			
	食事	・お昼よりお食事が出ます。大腸検査食です。 ・病院食以外摂取しないでください。	・朝・昼食は流動食、夕食は欠食です。 ・水、お茶、スポーツ飲料は飲んでも構いません。	・()時まで飲水できます。 ・手術前に入れ歯をはずしてください。		・医師の指示により、氷片を少し食べることができます。	・医師の指示により、水分を摂ることができます。	・お腹の状態に合わせ、食事が始まります。 ・大腸術後5分粥食→大腸術後全粥軟菜食となっていきます。			
説明	・医師より手術についての説明があります。 ・麻酔科の診察があります。				・ご家族の方に担当医から手術の説明をします。					・退院当日までに退院後の生活・外来の日程について看護師から説明をします。また、栄養士による栄養指導を行います。	
呼吸訓練	・コーチⅡを使って、呼吸訓練を行ってください。禁煙してください。			・手術後の肺炎予防や、肺を広げるためにコーチⅡを使って呼吸訓練・深呼吸を行ってください。							
備考	・必要物品を確認します。 □テープ付きオムツ 2枚 □腹帯 2枚 名前を書いた袋に入れてください。 ・荷物はできるだけ最小限にまとめてください。 ・手術に関する同意書を看護師にお渡しください。 ・眠れないときは看護師にご相談ください。 ・OS-1を2本、準備してください。		・手術前に洗面・排尿をすませてください。 ・手術室までは、ご家族とともに歩いて行きます。 ・貴重品はご家族の方にお預けください。 ・ご家族の方は手術に間に合うように早めにお越しください。		・手術後は集中治療室(GICU)に入ります。翌日状態が安定していれば、元の病棟に戻ります。 ・痛みが強いなど、辛い時は我慢せず看護師へご相談ください。 ・体に入っている管はどれも大切な管なので、引っ張らないようにしてください。 ・退院日は術後の経過をみながら担当医師が判断します。						